

第 1 部 報告書編

I. 事業概要

1. 調査研究の目的

地方自治体の結婚支援の取組において、各自治体が運営する結婚相談所及び結婚支援センターを支援するボランティア等が果たすべき役割は極めて大きい。少子化社会対策大綱(令和2年5月29日閣議決定)においても、「地方公共団体が行う結婚支援の更なる質の向上を図るため、退職者や高齢者を始めとする多様な担い手の育成方策について検討し、その成果の横展開を図る」ことが掲げられている。

これらを踏まえ、子ども・子育て本部少子化対策担当室では、結婚支援ボランティア等が効果的な活動を進めていく上で必要となる知識、能力等について、先進事例に精通した有識者の協力を得てモデルプログラムを策定する。

2. 調査概要

- (1) 企画委員会の開催・運営
- (2) 個人・結婚支援団体アンケート調査
- (3) 有識者ヒアリング調査
- (4) 先進事例調査
- (5) モデルプログラム内容の検討・策定
- (6) モデルプログラムに関するマニュアルの作成
- (7) 事業報告書の作成

3. 事業期間

令和4年1月28日(金) 事業終了

4. スケジュール

年月	実施スケジュール
令和3年6月上旬～	企画委員の選定、委嘱手続き
〃 年7月初旬	企画委員会(第1回)：モデルプログラム内容の検討、個人・結婚支援団体アンケート調査設計の検討
〃 年8月中旬～	個人アンケート調査実施
〃 年8月下旬	企画委員会(第2回)：先進事例調査および有識者ヒアリング調査(弁護士・自治体・民間事業者対象)の検討
〃 年10月～	先進事例調査(3団体)、有識者ヒアリング調査の実施
〃 年10月中旬	企画委員会(第3回)：先進事例調査および有識者ヒアリング調査(弁護士・自治体・民間事業者対象)の結果確認
〃 年12月上旬	企画委員会(第4回)：マニュアル(案)について検討
〃 年12月中旬～	マニュアル(案)の修正
令和4年1月中旬	企画委員会(第5回)：マニュアル(案)の確認
令和4年1月下旬	マニュアルおよび事業報告書の納品

5. 企画委員会の開催・運営

■委員会委員（敬称略）

委員長 板本 洋子 NPO 法人 全国地域結婚支援センター代表
委員 天野 馨南子 ニッセイ基礎研究所 人口動態シニアリサーチャー
委員 宇野 毅明 国立情報学研究所・情報学プリンシプル研究系教授
委員 水野 節子 日本福祉大学 福祉経営学部 医療・福祉マネジメント学科助教

■委員会開催

- ・期間中に5回開催（会議室とオンライン形式併用）
- ・内閣府子ども・子育て本部と事務局（株式会社サーベイリサーチセンター）で運営
- ・事務局に下記の有識者を含む（敬称略）

有識者 高橋 誠 株式会社創造開発研究所代表・博士（教育学）

■開催実績

回数	開催日時	議事
第1回	令和3年7月1日(木) 10時00分～12時00分	(1)趣旨説明 (2)モデルプログラム骨子案について (3)全体計画案について (4)個人調査および結婚支援ボランティア・団体調査の各調査票案について
第2回	令和3年8月25日(水) 14時00分～16時00分	(1)モデルプログラム骨子案と調査対応について (2)個人調査結果について (3)先進事例調査について (4)有識者ヒアリング調査について
第3回	令和3年10月19日(火) 14時00分～16時00分	(1)先進事例調査結果について (2)有識者ヒアリング調査結果について (3)個人調査結果更新案について (4)結婚相談支援員・ボランティア等の育成に関する情報提供状況について
第4回	令和3年12月8日(水) 14時00分～16時00分	(1)モデルプログラムマニュアル(案)について (2)「結婚応援に関する全国連携会議」について (3)結婚支援ボランティア団体に対する調査回収状況について
第5回	令和4年1月20日(木) 14時00分～16時00分	(1)モデルプログラムマニュアル(案)について

(参考1) 個人アンケート調査概要

(1) 調査対象者

結婚願望のある独身者 1,200 サンプル以上（政令都市 400/中核市 400/地方部 400）
および既婚者 1,200 サンプル以上（政令都市 400/中核市 400/地方部 400）

(2) 調査項目

- ・ 性別、年齢、居住都道府県、居住市町村区、居住形態
- ・ 雇用形態、年収、最終学歴、婚姻状況、交際状況
- ・ 結婚に対する意思、現在交際中結婚先延ばし理由、結婚に至ったきっかけ
- ・ 婚活・恋人探しの実施状況、活動内容、独身にどの程度焦りを感じるか
- ・ 婚活、結婚に関するアドバイスを第三者から受けたいか、具体的な支援内容
- ・ 利用経験のある婚活・恋活支援サービス、利用理由、活用の場合の評価順位
- ・ 結婚に至らない理由、結婚する上での障害
- ・ 結婚相手に求めるもの、結婚相手から求められていると思うもの
- ・ 結婚後の望む生活、望む夫婦の働き方
- ・ 行政主体の結婚支援ボランティアについて知っているか・利用したことがあるか
- ・ 行政主体の結婚支援ボランティアへの満足度、満足理由、サービス重視度
- ・ 行政主体の結婚支援ボランティアを利用したいか、利用理由
- ・ 提供しているサービスで受けたい具体的支援
- ・ 行政主体の結婚支援ボランティアでサービス利用の際に期待すること 等

(3) 調査時期

令和3年8月

(4) 調査方法

インターネット形式による定量調査

(5) 回収状況

回収 2,728 サンプル（独身者 1,370 サンプル、既婚者 1,358 サンプル）

個人アンケート調査結果概要を以下に示す。

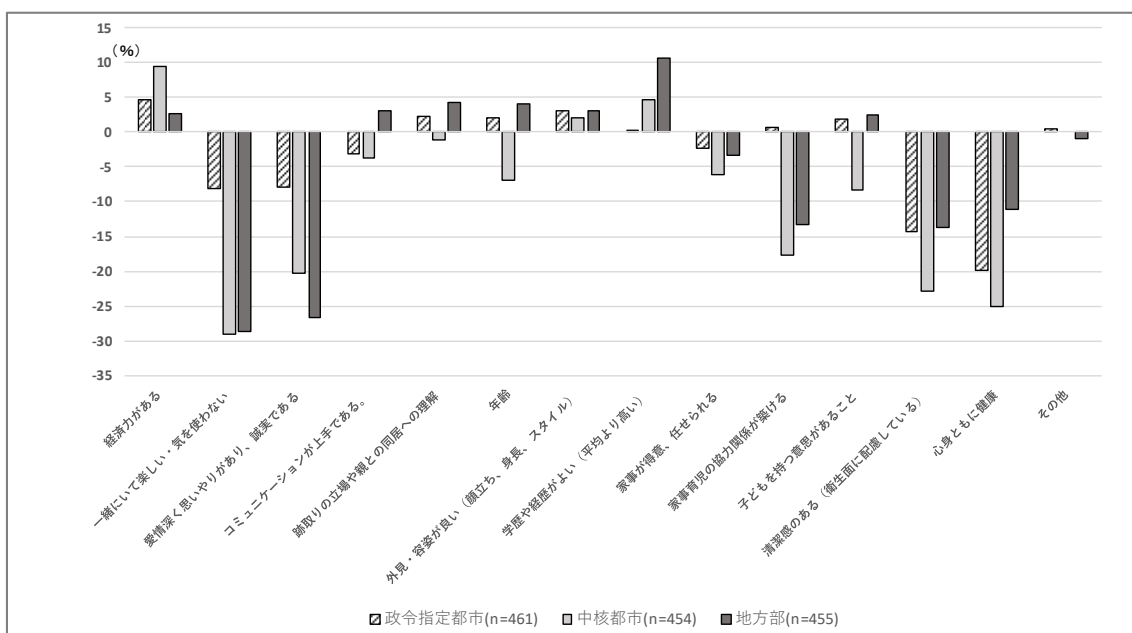
・都市規模別にみる未婚男性の「結婚条件ミスマッチ」

(ミスマッチ=結婚相手から求められていると思う条件(男性回答率)－結婚相手に求める条件(女性回答率))

男性は「居心地の良さ」「愛情深さ・誠実さ」「健康」「清潔感」などの評価が低い。

条件項目	政令指定都市 (n=461)	中核都市 (n=454)	地方部 (n=455)
経済力がある	4.7	9.5	2.7
一緒にいて楽しい・気を使わない	-8.2	-29.0	-28.6
愛情深く思いやりがあり、誠実である	-8.0	-20.3	-26.7
コミュニケーションが上手である。	-3.1	-3.7	3.1
跡取りの立場や親との同居への理解	2.3	-1.1	4.2
年齢	2.0	-7.0	4.1
外見・容姿が良い(顔立ち、身長、スタイル)	3.0	2.1	3.1
学歴や経歴がよい(平均より高い)	0.3	4.6	10.7
家事が得意、任せられる	-2.3	-6.1	-3.3
家事育児の協力関係が築ける	0.7	-17.6	-13.2
子どもを持つ意思があること	1.9	-8.3	2.4
清潔感のある(衛生面に配慮している)	-14.3	-22.8	-13.7
心身ともに健康	-19.8	-25.1	-11.1
その他	0.5	0.0	-0.9

(複数回答)



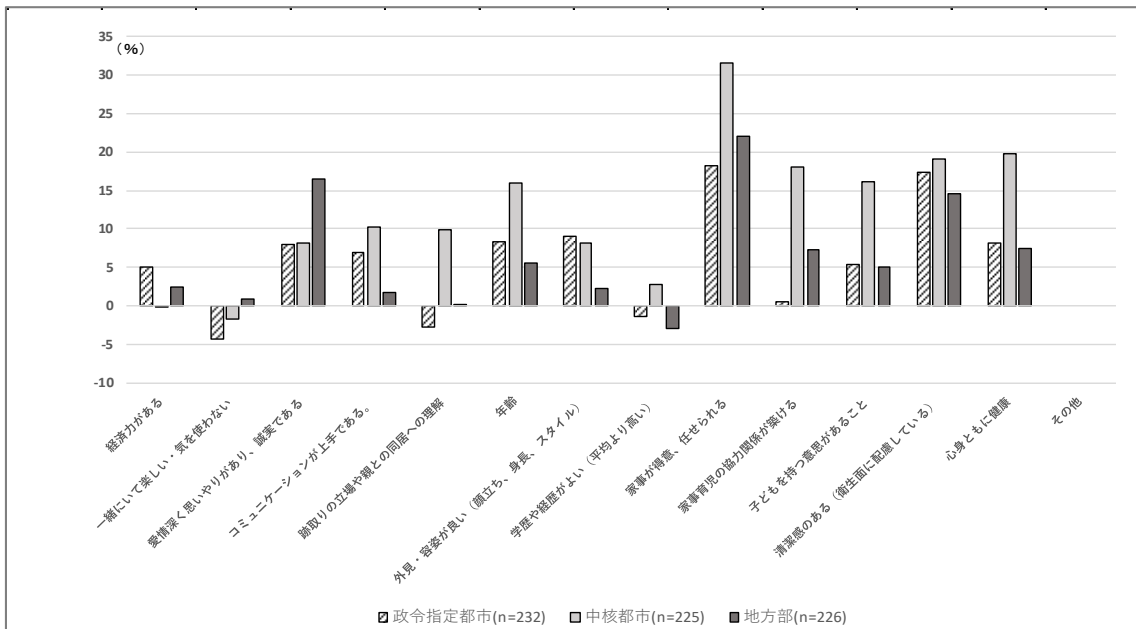
・都市規模別にみる未婚女性の「結婚条件ミスマッチ」

(ミスマッチ＝結婚相手から求められていると思う条件(女性回答率)－結婚相手に求める条件(男性回答率))

女性は「家事が得意」「清潔感」「健康」について、男性側が相手に求める条件との間に認識差が大きい。

条件項目	政令指定都市 (n=232)	中核都市 (n=225)	地方部 (n=226)
経済力がある	5.0	-0.1	2.5
一緒にいて楽しい・気を使わない	-4.3	-1.8	0.9
愛情深く思いやりがあり、誠実である	8.0	8.1	16.5
コミュニケーションが上手である。	7.0	10.2	1.7
跡取りの立場や親との同居への理解	-2.7	9.9	0.1
年齢	8.3	15.9	5.5
外見・容姿が良い(顔立ち、身長、スタイル)	9.1	8.2	2.3
学歴や経歴がよい(平均より高い)	-1.4	2.8	-2.9
家事が得意、任せられる	18.2	31.5	22.0
家事育児の協力関係が築ける	0.6	18.0	7.3
子どもを持つ意思があること	5.4	16.1	5.1
清潔感のある(衛生面に配慮している)	17.3	19.1	14.5
心身ともに健康	8.1	19.7	7.5
その他	0.0	0.0	0.0

(複数回答)



・独身に対する焦り

「自身が独身である点について、どの程度焦りを感じているか」

都市規模にかかわらず、30代、40代女性の間で回答割合が高い。

							(%)	
		とても感じている	感じている	どちらともいえない	焦っていない	全く焦っていない	とても感じている+ 感じている計	全く焦っていない+ 焦っていない計
n=								
女性未婚者 全体	683	19.0	25.3	25.6	16.8	13.2	44.3	30.0
女性未婚者・ 政令都市在住	合計	18.5	27.2	28.4	11.2	14.7	45.7	25.9
	20~29歳	11.9	23.8	32.1	14.3	17.9	35.7	32.2
	30~39歳	27.4	30.1	23.3	8.2	11.0	57.5	19.2
	40~49歳	17.3	28.0	29.3	10.7	14.7	45.3	25.4
女性未婚者・ 中核都市在住	合計	17.3	22.7	23.6	21.3	15.1	45.7	25.9
	20~29歳	10.1	24.1	21.5	24.1	20.3	35.7	32.2
	30~39歳	23.3	27.4	19.2	19.2	11.0	57.5	19.2
	40~49歳	19.2	16.4	30.1	20.5	13.7	45.3	25.4
女性未婚者・ 地方部在住	合計	21.2	26.1	24.8	18.1	9.7	47.3	27.8
	20~29歳	9.9	21.0	30.9	22.2	16.0	30.9	38.2
	30~39歳	30.1	28.8	17.8	17.8	5.5	58.9	23.3
	40~49歳	25.0	29.2	25.0	13.9	6.9	54.2	20.8

・婚活・恋人探しの実施状況

「(未婚者) 婚活・恋人探しの実施状況はどれにあてはまるか」

「(既婚者) 婚活・恋人探しはどの程度行ったか」

既婚者は未婚者に比べて、独身時代の婚活・恋人探し活動が積極的に行った割合が高い。

		(%)				
		積極的に行っている・行っていた	やや積極的に行っている・行っていた	どちらともいえない	あまり積極的に行っていない・行っていないかった	行っていない・行っていないかった
n=						
TOTAL	2,728	12.0	17.5	17.9	22.8	29.7
未婚者・男性	687	10.3	17.9	22.1	24.3	25.3
未婚者・女性	683	11.1	13.9	17.6	24.0	33.4
既婚者・男性	668	16.8	21.6	20.2	19.0	22.5
既婚者・女性	690	10.0	16.8	11.9	23.9	37.4

・結婚に至らない理由

「あなたが結婚に至らない理由」

政令都市と比べて、中核都市・地方部在住の男性で「雇用が安定しないから」の回答割合が高い。

(複数回答) (%)

		n=	自分に合った相手となかなか出会えない	異性とのコミュニケーションに対する苦手意識がある	自由さや気楽さを失いたくないから	仕事や趣味・プライベートに打ち込みたい・集中したい	結婚後の生活費不足が不安だから	雇用が安定しないから	出会いはあるが、恋人以上に発展しない	理想が高い	親や周囲が同意しないから	子どもが嫌いだから	長男長女で避けられることが多いから	その他
未婚者 TOTAL	合計	1370	40.5	24.0	23.7	23.6	22.0	16.7	15.5	13.6	4.0	4.0	3.1	6.4
	政令都市在住	461	39.0	24.1	23.0	23.6	19.3	12.4	14.5	16.7	2.4	3.9	2.6	6.9
	中核都市在住	454	40.3	25.3	25.6	24.4	22.7	18.3	16.7	11.2	4.8	5.1	2.4	6.8
	地方部在住	455	42.2	22.6	22.9	24.2	19.6	15.4	13.0	4.8	3.1	4.2	5.5	
未婚者・ 男性	合計	687	38.7	27.9	22.0	26.2	26.5	19.7	17.8	9.9	3.8	3.1	3.8	4.1
	政令都市在住	229	34.1	27.5	24.0	27.5	25.8	14.4	17.0	10.5	2.2	3.1	4.4	5.2
	中核都市在住	229	39.3	31.9	22.3	26.6	24.5	20.1	19.7	9.6	4.8	3.1	3.1	3.9
	地方部在住	229	42.8	24.5	19.7	24.5	29.3	24.5	16.6	9.6	4.4	3.1	3.9	3.1
未婚者・ 女性	合計	683	42.3	20.1	25.5	21.1	17.6	13.8	13.3	17.4	4.2	5.0	2.3	8.8
	政令都市在住	232	44.0	20.7	22.0	19.8	12.9	10.3	12.1	22.8	2.6	4.7	0.9	8.6
	中核都市在住	225	41.3	18.7	28.9	22.2	20.9	16.4	13.8	12.9	4.9	7.1	1.8	9.8
	地方部在住	226	41.6	20.8	25.7	21.2	19.0	14.6	14.2	16.4	5.3	3.1	4.4	8.0

・婚活、結婚に関するアドバイス

「婚活、結婚に関するアドバイスを第三者から受けたいか」

「とても受けたい」の割合が男女とも30代で高く、20代・40代に比べて差が大きい。

(%)

		n=	とても受けたい	受けたい	どちらともいえない	受けたくない	全く受けたくない
TOTAL		1,370	9.1	22.1	35.5	17.4	16.0
男性	合計	687	10.5	25.8	37.0	14.8	11.9
	20~29歳	244	7.0	27.0	34.4	16.4	15.2
	30~39歳	223	16.6	29.1	37.2	9.9	7.2
	40~49歳	220	8.2	20.9	39.5	18.2	13.2
女性	合計	683	7.6	18.4	34.0	19.9	20.1
	20~29歳	244	5.7	18.9	34.8	21.3	19.3
	30~39歳	219	10.5	18.7	35.2	16.4	19.2
	40~49歳	220	6.8	17.7	31.8	21.8	21.8

・婚活、結婚に関するアドバイス

「婚活、結婚に関して受けたと思う支援の内容」

女性と比べて男性では「デートスポット」「ファッション」などの割合が高い。
男性と比べて女性では「結婚の決め手や壁を乗り越えるための考え方」の割合が高い。

(複数回答) (%)

		n=	良い人の紹介	結婚の決め手や壁を乗り越えるための考え方	交際術やコミュニケーションのとりかた	デートスポットのアドバイス	ファッションなどのアドバイス	その他
未婚者 TOTAL	合計	427	76.3	46.8	46.4	28.6	28.1	0.7
	政令都市在住	147	74.8	49.0	50.3	25.9	27.9	0.7
	中核都市在住	135	79.3	48.9	47.4	34.1	30.4	1.5
	地方部在住	145	75.2	42.8	41.4	26.2	26.2	0.0
未婚者・ 男性	合計	249	75.9	41.4	51.4	40.2	36.1	0.0
	政令都市在住	90	74.4	42.2	53.3	35.6	34.4	0.0
	中核都市在住	79	78.5	45.6	51.9	46.8	36.7	0.0
	地方部在住	80	75.0	36.3	48.8	38.8	37.5	0.0
未婚者・ 女性	合計	178	77.0	54.5	39.3	12.4	16.9	1.7
	政令都市在住	57	75.4	59.6	45.6	10.5	17.5	1.8
	中核都市在住	56	80.4	53.6	41.1	16.1	21.4	3.6
	地方部在住	65	75.4	50.8	32.3	10.8	12.3	0.0

・婚活・結婚支援サービス業界の動向

「現在の婚活・恋人探しの活動内容」

活動内容で最も高いのは「友人・知人の紹介」、次いで「婚活イベント」、
「マッチングアプリ」の割合が高い。

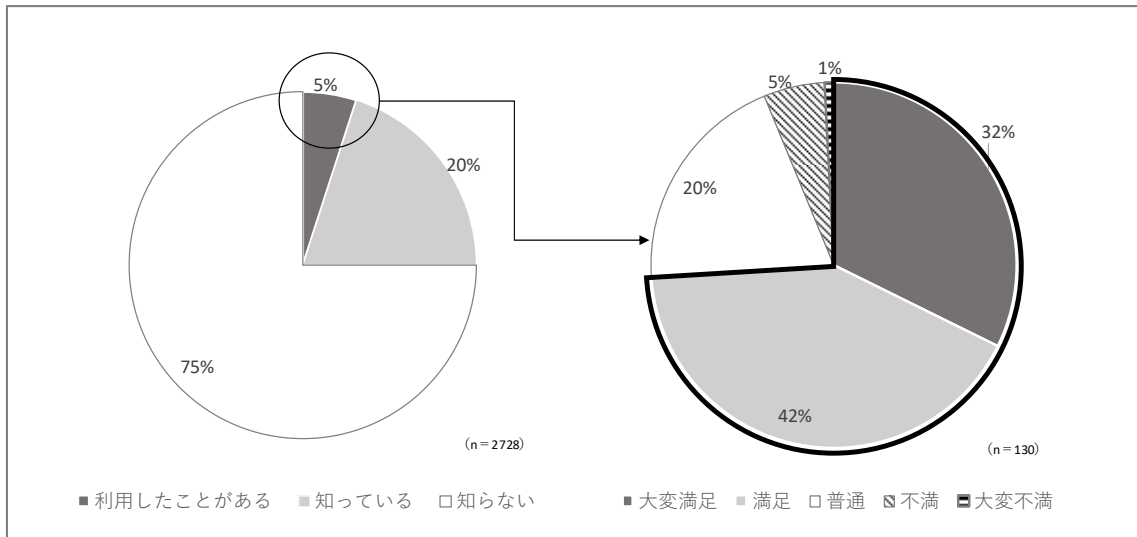
(複数回答) (%)

		n=	友人・知人に紹介を頼む	マッチングアプリ	合コン、街コン、婚活パーティーなどの出会いを目的としたイベント	職場の同僚や先輩に紹介を頼む	サークル活動、習い事、資格取得のための学校	SNSやオンラインサービス	家族や親戚の紹介/お見合い	民間の結婚支援事業を利用する	地方自治体やNPOなどの団体の結婚支援事業を利用する	その他	行っていない
未婚者 TOTAL	合計	1370	25.1	24.7	17.6	10.5	6.2	5.8	5.3	4.2	2.9	0.2	52.3
	政令都市在住	461	24.3	24.1	17.6	10.8	5.6	7.2	4.1	4.3	1.5	0.2	52.7
	中核都市在住	454	25.8	24.7	18.7	10.6	5.7	5.9	7.3	3.3	3.7	0.4	54.0
	地方部在住	455	25.3	25.3	16.5	10.1	7.3	4.4	4.4	4.8	3.5	0.0	50.1
未婚者・ 男性	合計	687	29.5	29.4	21.4	14.0	7.9	7.9	6.4	5.5	3.8	0.1	46.0
	政令都市在住	229	29.3	31.9	21.0	15.7	7.9	10.9	4.4	5.2	2.6	0.0	43.7
	中核都市在住	229	30.6	28.4	24.0	14.8	7.4	6.1	9.2	5.7	5.7	0.4	47.6
	地方部在住	229	28.8	27.9	19.2	11.4	8.3	6.6	5.7	5.7	3.1	0.0	46.7
未婚者・ 女性	合計	683	20.6	19.9	13.8	7.0	4.5	3.8	4.1	2.8	2.0	0.3	58.6
	政令都市在住	232	19.4	16.4	14.2	6.0	3.4	3.4	3.9	3.4	0.4	0.4	61.6
	中核都市在住	225	20.9	20.9	13.3	6.2	4.0	5.8	5.3	0.9	1.8	0.4	60.4
	地方部在住	226	21.7	22.6	13.7	8.8	6.2	2.2	3.1	4.0	4.0	0.0	53.5

・ ボランティアの利用実態や評価

「結婚支援ボランティアについて知っているか」「結婚支援ボランティアの満足度」

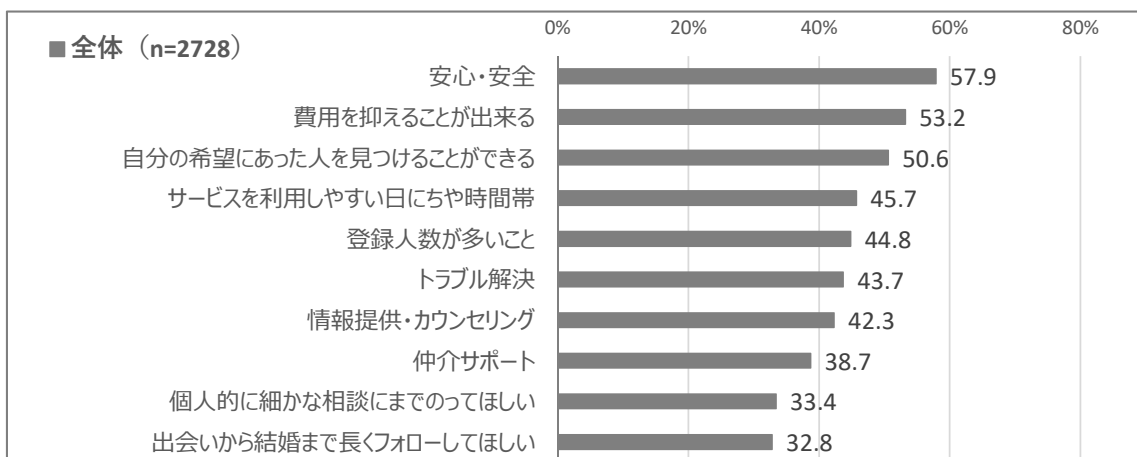
結婚支援ボランティアの利用者割合は5%と少数だが、その内7割以上が大変満足または満足している。



・ 行政主体の結婚支援ボランティアに対して期待すること

「結婚支援ボランティアのサービス重視度」（複数回答）

最も高いのは「安心・安全」、次いで「費用を抑えることができる」、「自分の希望にあった人を見つけることができる」の割合が高い。



(参考2) 結婚支援団体調査概要

(1) 調査対象者

都道府県より結婚支援事業の委託がある団体または自治体・法人等 33 団体

(2) 調査項目

- ・ 団体の運営主体、職員数、連携団体、他団体との事業連携有無
- ・ ボランティア等の活動に対するボランティア自身の費用支援状況
- ・ ボランティア等に委嘱している活動内容
- ・ 実施している婚活支援サービスの内容
- ・ 婚活支援サービスの利用者数規模、利用者満足度
- ・ 独身者の団体のサービス利用状況
- ・ 入会する独身者の負担費用
- ・ 対象地域の未婚状況、課題
- ・ ボランティア等の人数（男女別概算）、年代別割合
- ・ ボランティア等の中心的メンバーの割合、月間活動状況
- ・ ボランティア等が従事している仕事で人数割合多いもの
- ・ ボランティア個人の資質として重要と思うもの
- ・ ボランティア等の募集手法、応募理由、脱退理由
- ・ ボランティア等が受けるクレーム理由、感謝される理由
- ・ ボランティア活動での成功事例
- ・ ボランティア等へ支援の取組内容 等

(3) 調査時期

令和3年9月～12月

(4) 調査方法

インターネット形式による定量調査

(5) 回収状況

回収 16 団体（自治体・法人等含む）

結婚支援団体アンケート調査結果概要を以下に示す。

・団体の運営主体

「公益財団法人・一般社団法人・NPO法人・法人会等」が最も多く、16団体中11団体。

問. 貴団体の運営主体について教えてください。(複数回答)	回答数	(n=16)
1 都道府県・市区町村など自治体で直接運営	3	18.8%
2 民間事業者	0	0.0%
3 公益財団法人・一般社団法人・NPO法人・法人会等	11	68.8%
4 その他(具体的回答:任意団体、特定非営利活動法人、法人会)	3	18.8%

・連携団体

「都道府県」または「同都道府県内の自治体」との連携が最も多く、16団体中14団体。また、「同都道府県内の婚活支援を本業としない民間企業・他団体」との連携が12団体。

問. 貴団体はどのような団体と連携しているか教えてください。(複数回答)	回答数	(n=16)
1 都道府県	14	87.5%
2 同都道府県内の自治体	14	87.5%
3 同都道府県内の婚活支援を本業とする民間企業・団体	6	37.5%
4 同都道府県内の婚活支援を本業としない民間企業・他団体	12	75.0%
5 他都道府県の自治体	0	0.0%
6 他都道府県の婚活支援を本業とする民間企業・団体	1	6.3%
7 他都道府県の婚活支援を本業としない民間企業・他団体	0	0.0%
8 連携している団体はない	0	0.0%
9 その他	2	12.5%

・ ボランティア等に委嘱している活動内容

「結婚に対する悩み・アドバイスをする」が最も多く、11 団体中 10 団体。次いで、「団体への独身者の入会を勧める」「お引き合わせ（お見合い）の立ち合いをする」「お引き合わせ（お見合い）の後のフォローをする」が 8 団体。

問. ボランティア等に委嘱している活動の内容を教えてください。 (複数回答)	回答数	(n=11)
1 地域の独身者に婚活を勧める	7	63.6%
2 貴団体への独身者の入会を勧める	8	72.7%
3 出会いのイベントや各種情報を通知する	5	45.5%
4 出会いのイベント終了後のフォローをする	7	63.6%
5 紹介の立ち合いをする	4	36.4%
6 紹介の後のフォローをする	4	36.4%
7 お引き合わせ(お見合い)の立ち合いをする	8	72.7%
8 お引き合わせ(お見合い)の後のフォローをする	8	72.7%
9 結婚に対する悩み・アドバイスをする	10	90.9%
10 その他	4	36.4%

・ 実施している婚活支援サービスの内容

「団体のスタッフからのアドバイスサービス」が最も多く、16 団体中 14 団体。次いで、「婚活パーティー・婚活イベントの開催（共催含む）」「利用者に対するコミュニケーション研修」が 13 団体。

問. 実施している婚活支援サービスの内容をすべて教えてください。 (複数回答)	回答数	(n=16)
1 対面式による紹介、引き合わせサービス	12	75.0%
2 オンライン婚活サービス(マッチングアプリ)	9	56.3%
3 貴団体のスタッフからのアドバイスサービス	14	87.5%
4 婚活パーティー・婚活イベント(街コン・趣味コン等)の開催(共催含む)	13	81.3%
5 利用者に対するコミュニケーション研修	13	81.3%
6 利用者に対する身だしなみ研修	9	56.3%
7 結婚に関する様々な情報を提供する研修	10	62.5%

・対象地域の未婚状況、課題

「独身者同士のコミュニケーションが円滑にいかない」と「若者人口が少なく出会いの機会が少ない」が最も多く、14 団体中 12 団体。次いで、「自身が異性に求められていると感じるものと、実際に異性が求めているもののギャップが大きい」が 9 団体。

問. 対象地域の未婚状況について、感じている課題を教えてください。 (複数回答)	回答数	(n=14)
1 独身者同士のコミュニケーションが円滑にいかない	12	85.7%
2 自身が異性に求められていると感じるものと、実際に異性が求めているもののギャップが大きい	9	64.3%
3 世間体や家族関係を気にし過ぎている	4	28.6%
4 そもそも結婚に対して積極的ではない	5	35.7%
5 若者人口が少なく出会いの機会が少ない	12	85.7%
6 結婚・子育てをするうえで、安心して働いていけるような地域の雇用が少ない	8	57.1%
7 男性と比べて、地元に残る女性が少ない	7	50.0%
8 地域の習慣・慣習が若者の婚活行動を抑えている	3	21.4%
9 親が婚活の阻害要因になっている(過保護など)	3	21.4%
10 その他	0	0.0%

・ボランティア等へ支援の取組内容

「定期的な研修の実施」が最も多く、13 団体中 12 団体。次いで、「婚活支援での不明点に対する相談窓口の設営」「独身者とのトラブルに対応する支援」が 7 団体。

問. ボランティア等の方への支援はどのような取組を行っているか教えてください。 (複数回答)	回答数	(n=13)
1 定期的な研修の実施	12	92.3%
2 婚活支援での不明点に対する相談窓口の設営	7	53.8%
3 独身者とのトラブルに対応する支援	7	53.8%
4 ボランティア同士のコミュニティ作り	6	46.2%
5 ボランティアが担当する独身者に関する情報交換会	6	46.2%